

サーバ疎通確認方法：EKH2Aの場合

EKH2Aでは付属するリモコンが機器運転情報を取得し、当社クラウドサーバに電送します。
自家消費プラン事業では運転データを取得し活用するために当社の遠隔監視サービス「TABUCHI Cloud」への加入が必須となります。

サーバとの疎通確認方法

- ① 「TABUCHI Cloud」にログインしていただき、メイン画面内に電力量等の運転情報が表示されていること………図1
 - ② 施設情報の表示において申請されたリモコンの製造番号が表示されること………図2
- 注：EKH2Aのリモコン型番はZREM-35ENB03です。

上記が正しく表示されていればサーバとの疎通は完了しています。

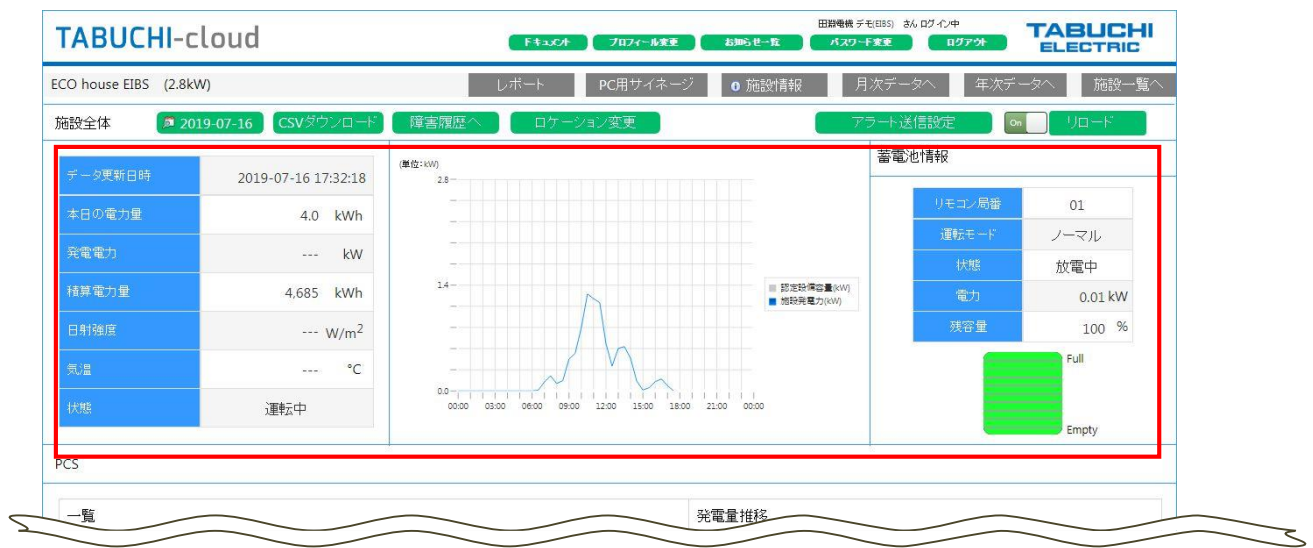


図1: Tabuchi cloudメイン画面

発電所情報							閉じる
発電所名称:	ECO house EIBS (2.8kW)						
発電所住所:							
お申込みサービス:							
開通日:							
出力制御	遠隔監視サービス	契約年数	PCSタイプ	日射計	温度計		
無し	無し	10年	単相	無し	無し		
電力会社名:				認定設備容量:	2.8 kW		
製品情報:							
リモコン局番	1	2	3	4	5		
リモコン型番	ZREM-35ENB02						
リモコン製造番号	Q5C00678						
通信GWボックス型番							
通信GWボックス製造番号							

図2: リモコン製造番号(施設情報) 施設情報 表示で確認

サーバ疎通確認方法：EKH3A～EKH3Kの場合

EKH3A～EKH3Kではパワーコンディショナ内部に搭載している通信モジュールが機器運転情報を取得し、当社クラウドサーバに電送します。

自家消費プラン事業では運転データを取得し活用するためにパワーコンディショナをインターネット接続してください。(接続方法は施工会社様にご確認ください)

サーバとの疎通確認方法

データの疎通確認は施工会社がスマートフォンを使って初期設定する際に確認できます。スマートフォン画面のスクリーンショット(図3)を確認いただくこととなります。

- ① Service Tool(ブラウザ画面)にてPCS情報を表示させ、設置しているパワーコンディショナの機種名と製造番号を確認すること。
 - ② 通信テストを実施し、テスト結果が「通信OK」になっていること。
- 上記が正しく表示されていればサーバとの疎通は完了しています。

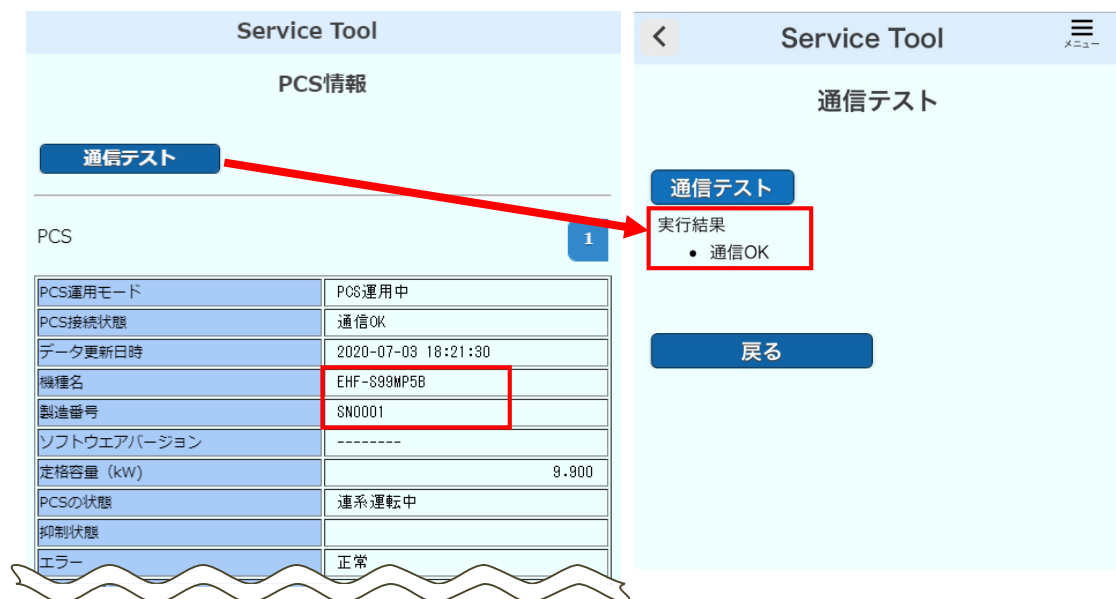


図3: Service Tool画面